



家庭学習の手引き

保護者のみなさまへ

保護者のみなさまには、平素より本校教育の推進にご協力をいただき、心よりお礼を申し上げます。

本校では、子どもたちの学力向上のためには、家庭学習の定着は欠かせないという視点で、家庭学習を大切にしようという取り組みを進めています。この「家庭学習の手引き」をご覧ください、今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

学力をしっかりと身につけさせるためには、学校での授業が大切なのは言うまでもありませんが、家庭学習や望ましい生活習慣を身につけることも必要です。毎日積み重ねることで習慣となり、学力の向上にそのままつながります。ご家庭での習慣づけ（学習したことの確認）と励まし（ほめること）をよろしくお願いいたします。

家庭学習の目安の時間

1年生	・・・	20分
2年生	・・・	30分
3年生	・・・	40分
4年生	・・・	50分
5年生	・・・	60分
6年生	・・・	60分

各学年の実態をもとに、子どもたちが達成し継続できると思われる時間を設定しています。目安の時間として参考にしてください。

家庭学習に何が入るでしょう？

家庭学習は、子どもたちが自ら家で行う学習と考えています。

入る

学校の宿題、塾の宿題、自主学習、通信教育、読書

入らない

塾での学習(出かけていき教えてもらうもの)、習い事(楽器やスポーツ)

家庭学習習慣は、規則正しい生活習慣から

学習への意欲と集中力を高めたり、子どもたちが元気で楽しい学校生活を送れたりするために、まず生活習慣を整えることが大切です。

◇早寝・早起き・朝ごはん・・・朝ごはんを食べることで、脳の動きが活発に、集中力も上がります。子どもは少なくとも8時間の睡眠時間が必要だと言われています。寝る時間や起きる時間を決めましょう。

◇時間割は前の日に・・・あわただしい時間に学校の用意をすると、うっかり忘れ物をしてしまいます。忘れ物をするとそれだけで意欲がそがれてしまいます。時間割や学校の用意は前の日にしましょう。

『学習・生活アップ週間』があります！

家庭学習と規則的な生活リズムの定着を目指して、『学習・生活アップ週間』を6月と11月に設ける予定です。学校ではその時期に限らず、家庭学習の習慣づけを子どもたちに指導していきますが、ご家庭でも、子どもさんが自ら学習を進められるよう、日ごろよりご協力いただきますようお願いいたします。

低学年の家庭学習モデル 目安時間／1年生は20分、2年生は30分

【しゅくだい】

こくご じ

- ・ひらがな、カタカナ、かん字のかきとり
- ・こくごプリント
- おん
- ・音どく

さんすう

- ・けいさんドリル
- ・さんすうプリント



【じゅ学しゅう】 がく じぶんで がく くみあわせて 学しゅう しましょう。

どくしょ
ぶん
(10分くらい)

につき

しぜん
かんさつ

けいさんカード
九九カード

じゅぎょうの
ふりかえり

中学年の家庭学習モデル 目安時間／3年生は40分、4年生は50分

【宿題】

国語

- ・漢字ドリルの書き取り
- ・音読



算数

- ・計算ドリル
- ・算数プリント

【自主学習】 自分で組み合わせて学習しましょう。

読書
(15分くらい)

日記や感想

自然観察

意味調べ

授業の
ふりかえり

※4年生からは自主学習ノートに取り組みましょう。

高学年の家庭学習モデル 目安時間／5年生60分・6年生60分

【宿題】

国語

- ・漢字ドリルの書き取り
- ・音読



算数

- ・計算ドリル
- ・算数プリント

【自主学習】 自分で学習計画をたてて、じっくりと取り組んでみましょう。

読書
(20分くらい)

自主学習ノート

【例】

- ・毎日の授業の振り返り
- ・新聞の切り抜きとそのまとめ
- ・意味調べ
- ・調べ学習

等